

社会福祉法人 同胞援護婦人連盟 社会福祉充実計画(案)

5. 事業の詳細

事業名	無料塾を中心とした取組	
主な対象者	住民税非課税世帯の子ども、子育て世帯	
想定される対象者数	子ども30人、企画するイベント毎に募集	
事業の実施地域	西八王子駅南口周辺	
事業の実施時期	平成29年10月	
事業内容	<p>平成27年度から母子生活支援施設のアフターケア事業として実施している「無料塾オリーブ八王子」の実績を踏まえ、母子生活支援施設の退所者以外の生活保護世帯・住民税非課税世帯等の子どもを対象とした学習支援・軽食(手作りおにぎり)・居場所・家族支援等を提供する事業を行う。</p> <p>初年度は週2日、小学生は夕方、中高生は夕方から夜間に開講し、学習の合間に休憩時間を設け、軽食(手作りおにぎり)を提供する。みんなで軽食を食べ雑談する楽しさを味わいながらボランティア講師との関わりも深めることができる。</p> <p>宿題や提出物への取り組みを優先して進め、塾生の学力に合わせて学習を行う。定期テスト前はテスト範囲を学習する。受験を控えている子どもには受験対策用の学習や論文対策、模擬面接を行ない、高校見学への同行も実施している。学年の進行に合わせて、高校生への学習支援へと範囲を広げ、高校中退者を出さない取り組みを行なう。</p> <p>母子生活支援施設の母親への支援のみでは、貧困の再生産を防ぐには不十分であるという認識を基盤に進めてきた取り組みの対象者を拡大して「子どもが家庭の経済状況で自分の将来をあきらめず、夢を持ち、実現する場」をこの事業で提供する。</p> <p>子どもの支援とともに、三者面談・家庭訪問なども実施して家庭での理解を深める取り組みで、子どもの自己肯定感を高め、自立した人格が形成されるよう働きかける。</p> <p>また、2年目以降に向けて子育て世帯のニーズを調査して、午前中の子育て応援事業の準備を進め実施する。高齢者ボランティアを活用した伝承遊び、袋物教室、料理教室、おもちゃ修理、その他フラワーアレンジメント、メイクやネイルの教室など</p>	
事業の実施スケジュール	1か年度目	施設整備、無料塾スタート
	2か年度目	無料塾と共に子育て世帯向け事業スタート
	3か年度目	無料塾、子育て応援事業 継続、拡充
	4か年度目	無料塾、子育て応援事業(開設日数増)
	5か年度目	無料塾、子育て応援事業(開設日数増)
事業費積算 (概算)	初年度	15,797,720円
	2年度目	8,988,600円
	3年度目	11,547,400円
	4年度目	11,547,400円
	5年度目	11,547,400円
	合計	59,429千円